

第 35 回環境振動シンポジウム

「性能マトリクスを用いた環境振動設計」

主催：日本建築学会 環境工学委員会 環境振動運営委員会

日時：2017 年 1 月 27 日（金）13:30～17:30

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

『建築物の振動に関する居住性能評価指針』は、1991 年に初版、2004 年に改定版が発行され、多くの設計者に振動環境評価の拠り所を与え、建築物の振動環境向上に大きく貢献してきた。環境振動運営委員会では、現在この指針の改定を活動の中心に位置付け、改定作業を鋭意進めている。今回の改定の方針や進捗については、ここ数年の環境振動シンポジウムにおいて報告し、会員から広く意見を募ってきた。さらに、2016 年の大会 PD でも改定作業の最新状況を報告し、討論を通じて会員の意見を募った。今回のシンポジウムでは、特に、性能マトリクスを用いた環境振動設計を中心に、風・歩行・交通振動を例として評価指針および設計指針の位置づけを示し、改定案の内容について広く会員からの意見を募り、反映させることを目的としている。

<プログラム（予定）>

司会：富田隆太（日本大学）

13:30～13:40	1. 主旨説明	国松 直（産業技術総合研究所）
13:40～14:10	2. 環境振動設計の考え方	濱本卓司（東京都市大学）
14:10～14:25	3. 評価軸の概要	鈴木雅靖（鹿島建設）
14:25～14:40	3.1 風振動	井上竜太（竹中工務店）
14:40～14:55	3.2 歩行振動	松本泰尚（埼玉大学）
15:10～15:30	3.3 交通振動	小田島暢之（竹中工務店）
15:30～15:50	4. 外力軸と設計の概要	片岡達也（山下設計）
15:50～16:10	4.1 風振動	東田豊彦（積水ハウス）
16:20～17:20	4.2 歩行振動	司会：増田圭司（フジタ）
17:20～17:30	4.3 交通振動	益田 勲（日本交通技術）
	5. パネルディスカッション	
	6. まとめ	

参加費：会員 3,000 円、会員外 4,000 円、学生 1,000 円（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：150 名（申し込み先着順）

申込方法：Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1673> よりお申し込みください

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬

TEL 03-3456-2051 E-mail：ichinose@aij.or.jp

※別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します（[動画配信申し込みはこちら](#)）